令和5年度　学校だより　第10号

といでの

校訓「自立･創造･敬愛」

4月1日よりホームページが移転・リニューアルしました。ブックマークの変更や再登録をお願いします。

高岡市立戸出東部小学校
令和６年１月９日発行

新しい年に思う

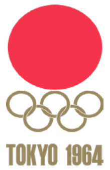
校長　吉田　真寿美

新年あけましておめでとうございます。

元旦の大地震により、身近に被害に遭われた方もおられることと思います。戸出東部小学校に避難所が開設され、避難して来られた方と一晩を過ごしました。幕開け早々、重い空気が流れた２０２４年、令和６年ですが、皆さまにとって幸せな一年となることをお祈りいたします。

さて、今年は辰年です。辰（龍）は、十二支の中で唯一の架空の生き物だそうです。架空の生き物である辰（龍）が干支に選ばれたのはなぜでしょう。龍は、中国ではとても力のある霊獣、王様の生まれ変わりの貴重な動物として崇められ、昔から龍が天空に昇る姿に立身出世や運気上昇等の願いが込められており、権力の象徴とされている非常に縁起のよい生き物であった、ということで十二支に選ばれたのではないかと言われているそうです。また、「漢書」によると、辰は「ふるう、ととのう」を意味する「振」に関係があり、陽気が動いて万物が振動し、草木の形が整った状態を表している、とのことです。いろいろ調べた結果、辰年は、勢いよく活気があふれる年、上昇の勢いがあり成長していく年、努力してきたことが大きな成果となって得られる成長を実感できる年と言えそうです。

歴史を振り返って、本当にそういうことが言えるのか、さらに調べてみることにしました。



今年還暦を迎える方が生まれた 1964 年（昭和 39 年）は、アジア初の東京オリンピックが開催され、それに向けて東海道新幹線が開業し、戦後の日本が復興を果たしたとも言える年です。戸出地区の出来事としては、吉住公営住宅竣工、幹線農道、町道がいくつも完成し、戸出七夕まつりは２年目でした。この頃はまだ戸出東部小学校はなく、戸出小学校と北般若小学校に分かれていました。

お父さんお母さん世代の生まれた 36 年前、1988 年（昭和 63 年）は、東京ドーム、青函トンネル、瀬戸大橋ができた年だそうです。日本のあちこちの線路や道路がつながって、それまでよりもあちこちに出かけていくことが気軽に便利にできるようになったと感じられたことでしょう。戸出地区では、戸出商工会館が完成した年です。戸出東部小学校では、前の校舎時代のランチルーム完成とあります。

そして、今の５年生の多くが生まれた 12 年前の 2012 年（平成 24 年）は、東京スカイツリーが開業した年です。iPS 細胞を発見した山中伸弥教授のノーベル賞受賞の年でもあります。人々の夢や希望がどんどん大きくなって、何でも叶えられる可能性が広がった年だったようです。戸出地区では、昭和５５年に建立された毘沙門堂の化粧直しが行われたそうです。戸出東部小学校では、今のグラウンドが完成した年です。

こうして辰年の歴史を振り返ってみると、確かに辰年には人々の生活水準を上げるような出来事が起こり、それまでの努力や苦労が成果となって表れた年のように感じられます。では今年は、どんな変革や激動が起こるのか、ドキドキしますね。しかし、大きな成果は、いきなり、何もしないで得られるものではないと思います。

大人も子供も、新しい年を迎える時には何かしら新しい目当てをもち、今年こそはがんばるぞ、という気持ちをもつものです。しかし、その気持ちを忘れずに成し遂げていくことがなかなか難しいのです。三日坊主とならないように強い心をもち、継続できる工夫をすることが必要です。例えば、よく目に付くところに自分の目当てを書いて貼っておく、周りの人に宣言して時々励ましてもらうなどでしょうか。そうして自らを鼓舞して努力を続ければ、きっとその努力が実って自分に返ってくることでしょう。

さあ、皆さんは、辰年にどのような目当てをもち、夢を叶えていきますか？

教職員一同、戸出東部小学校や東部っ子が、上り龍のように、さらに発展、成長するよう力を合わせてまいります。今年も、なお一層の応援をよろしくお願いいたします。